

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

年間第 25 主日 25th Sunday in ordinary time

この方はすべての人の贖いとしてご自分を捧げられました (1 テモテ 2・6)

Who sacrificed himself as a ransom for them all (1 Tm 2:6)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：京葉宣教協力体交換ミサ 葛西⇔潮見 (小林神父様) 聖書朗読会

ロザリオ月(10月)のスケジュール October Month of the Rosary

10月2日 (喜び)	南葛西・市川・行徳	世界の平和の為に	カ 307 番
10月9日 (苦しみ)	中・東葛西・江東	自然災害によって苦しんでいる方達の為に	カ 332 番
10月16日 (栄)	松江・船堀・清新	奉献生活を送っている方達の為に	典 407 番
10月23日 (光)	北・西葛西・浦安	葛西教会共同体とそのご家族の為に	カ 314 番

*起立して聖歌1番を歌い、その間マリア様に献花しろそくに灯をつける。歌い終わったら着席
*ロザリオの祈りが終わったら起立して聖歌2番を歌います。

女性部 西千葉教会バス巡礼

日時：10月16日(日)10時ミサ後
参加費：2,000円(弁当付き)
参加数：28名(松尾助祭同行)
聖堂入口ポスターに申し込みして下さい。
先着順とさせていただきます。

聖書勉強会

聖書勉強会を原則毎月第4日曜日のミサ後
11:30より小聖堂で行います。9月は18日(日)
です。たくさんの方の参加をお待ちしています。

(宣教部：シスター植木)

献堂50周年記念事業第5期献金報告(修正)

2016年第5期報告(8月末現在)

申込者数：50名(目標：200名)

献金合計：1,131,000円(目標：3,000,000円)

1期からの合計は11,560,817円です。今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。
ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一
にお聞きください。

Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee

Contribution for church's 50th Anniversary
totals **11,560,817** yen. Thank you for your
understanding and continued support and prayer.

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は10月27日、11月17日(木)
です。おいしいランチと祈りのひと時をご一
緒に。皆様ご参加下さい。

Tagalog na Misa

Tuwing unang Mierkules ng bawat buwan ay
magkakaroon ng Tagalog na Misa (alas 10:30 sa
umaga). October 5, November 2, December 7 ang
unang Mierkules sa mga darating na buwan. May
kumpisal at novena din sa mga ganoong araw.

共同祈願の祈り

神よ、あなたの道を
歩ませてください

その他今後の予定

09月18日(日) 年間第25主日

09月25日(日) 年間第26主日 トマス金鍔次兵衛会昼食会

10月02日(日) 年間第27主日

10月05日(水) Tagalog Misa (10:30AM)

10月09日(日) 年間第28主日

今週の掃除は9月24日(土)
中・西葛西グループです。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

September 24th Saturday

Naka・Nishi-Kasai Group

掃除当番の方々へ：トマスホールの椅子は、体の不自由な方が通れるように聖堂との境からタイル2枚分(約60cm)あけて並べて下さい。

献堂50周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心を一つにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。

『年間第25主日』C年

今日の福音 ルカによる福音 (16:1-13 又は、16:10-13)

[そのとき、イエスは弟子たちに言われた。]

「《ある金持ちに一人の管理人がいた。この男が主人の財産を無駄遣いしていると、告げ口をする者があった。そこで、主人は彼を呼びつけて言った。『お前について聞いていることがあるが、どうなのか。会計の報告を出しなさい。もう管理を任せておくわけにはいかない。』管理人は考えた。『どうしようか。主人はわたしから管理の仕事を取り上げようとしている。土を掘る力もないし、物乞いをするのも恥ずかしい。そうだ。こうしよう。管理の仕事をやめさせられても、自分を家に迎えてくれるような者たちを作ればいいのだ。』

そこで、管理人は主人に借りのある者を一人一人呼んで、まず最初の人に、『わたしの主人にいくら借りがあるのか』と言った。『油百バトス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。急いで、腰を掛けて、五十バトスと書き直しなさい。』また別の人には、『あなたは、いくら借りがあるのか』と言った。『小麦百コロス』と言うと、管理人は言った。『これがあなたの証文だ。八十コロスと書き直しなさい。』主人は、この不正な管理人の抜け目のないやり方をほめた。この世の子らは、自分の仲間に対して、光の子らよりも賢くふるまっている。そこで、わたしは言うておけが、**不正にまみれた富で友達を作りなさい。**そうしておけば、金がなくなったとき、あなたがたは永遠の住まいに迎え入れてもらえる。》

ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。だから、不正にまみれた富について忠実でなければ、だれがあなたがたに**本当に価値あるもの**を

任せるだろうか。また、他人のものについて忠実でなければ、だれがあなたがたのものを与えてくれるだろうか。どんな召し使いも二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。」

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (16 : 1–13 or 16 : 10–13)

Give me an account of your service

Jesus said to his disciples, “There was a rich man and he had a steward who was denounced to him for being wasteful with his property. He called for the man and said, ‘What is this I hear about you? Draw me up an account of your stewardship because you are not to be my steward any longer.’ Then the steward said to himself, ‘Now that my master is taking the stewardship from me, what am I to do? Dig? I am not strong enough. Go begging? I should be too ashamed. Ah, I know what I will do to make sure that when I am dismissed from office there will be some to welcome me into their homes.’

“Then he called his master’s debtors one by one. To the first he said, ‘How much do you owe my master?’ ‘One hundred measures of oil’ was the reply. The steward said, ‘Here, take your bond; sit down straight away and write fifty.’ To another he said, ‘And you, sir, how much do you owe?’ ‘One hundred measures of wheat’ was the reply. The steward said, ‘Here, take your bond and write eighty.’

“The master praised the dishonest steward for his astuteness. For the children of this world are more astute in dealing with their own kind than are children of light.

“And so I tell you this: use money, tainted as it is, to win you friends, and thus make sure that when it fails you, they will welcome you into the tents of eternity. The man who can be trusted in little things can be trusted in great; the man who is dishonest in little things will be dishonest in great. If then you cannot be trusted with money, that tainted thing, who will trust you with genuine riches? And if you cannot be trusted with what is not yours, who will give you what is your very own?

“No servant can be the slave of two masters: he will either hate the first and love the second, or treat the first with respect and the second with scorn. You cannot be the slave both of God and of money.”

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めることから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感じることができますように。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げることができますように。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。

アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし
- 2) （教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 3) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 4) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 5) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）